

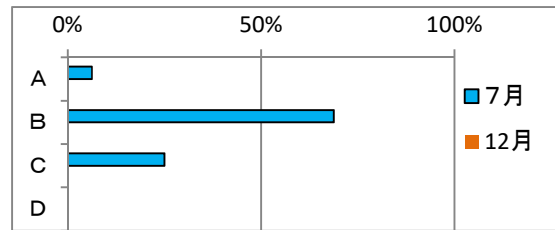
# 令和4年度 第1回 学校評価アンケート(教職員) ～教育目標具現化構想～

4:十分に達成できた 3:やや達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった

喜多方市立第二小学校

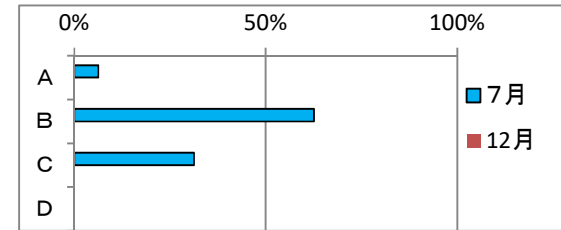
## Q1. 教科推進プランの確実な実践による思考力・判断力・表現力の育成(自分でする学びへ)

- 問いを引き出す課題設定の工夫
- 思考し、深めさせる話し合い活動の工夫
- 「まとめ・振り返り」における学び合いの価値づけの工夫
- 「授業スタンダード」の活用



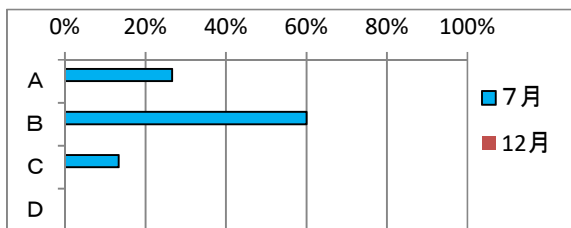
## Q2. 自学・自習力を育成する家庭学習の充実

- 授業と家庭学習の関連づけ
- 「家庭学習スタンダード」の活用(こつこつがコツ)



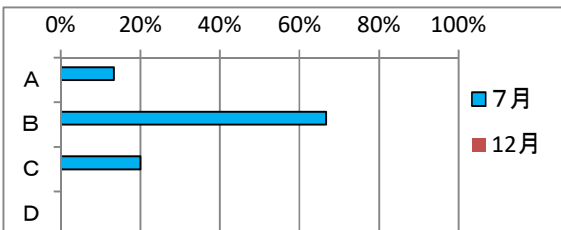
## Q3. 読書活動の充実

- 担任による読書推進活動
- 学校図書館司書との協働(一人月2冊以上100%)



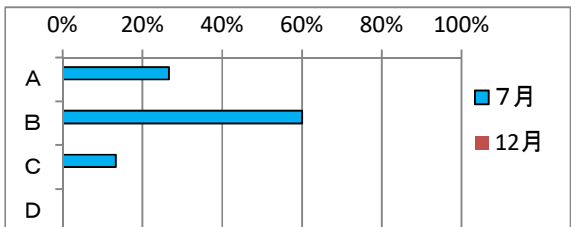
## Q4. 知識・技能の確実な習得・定着

- 個々の児童に応じた補充・発展的な指導の充実(こつこつがコツ)



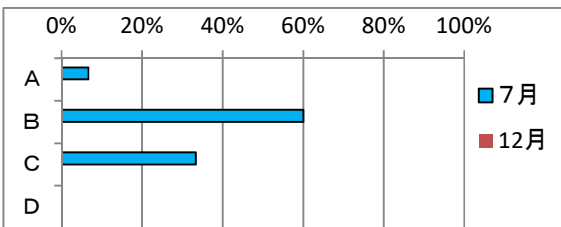
## Q5. 学級力の向上(自己肯定感を育む)

- 目標を持った学級集団づくり(QUテスト・学級力レーダーチャートの活用)
- 「ほめ言葉のシャワー」の継続

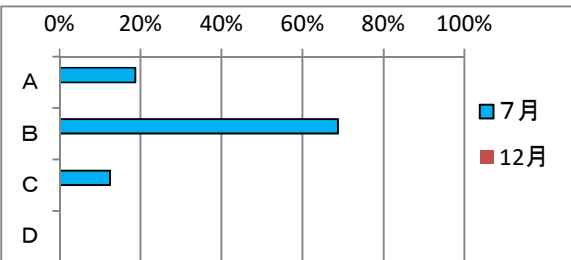


## Q6. 考え、議論し自己の生き方についての考えを深める道徳授業の実施

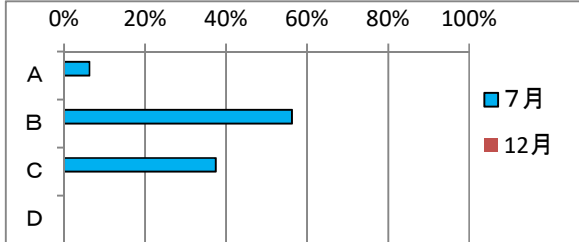
- <学校重点指導項目> 節度節制／親切・思いやり規則の尊重／生命の尊さ
- 学校生活や体験活動と関連づけた道徳授業の実施
- 授業参観時の道徳授業の公開



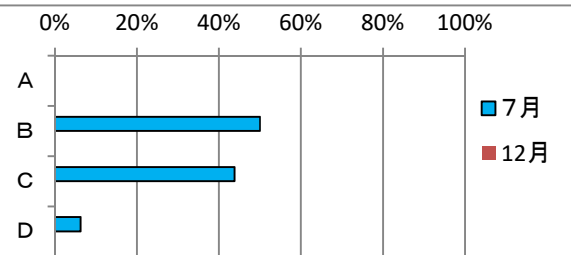
**Q7. やさしく思いやりのある人間関係の醸成**  
 ○「チームほおの木」として相手の心を考え行動



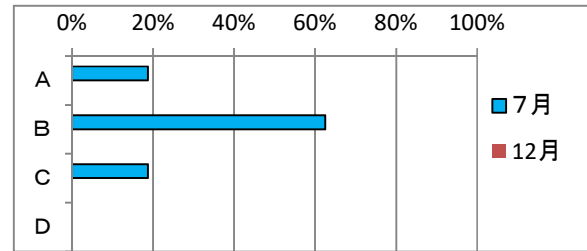
**Q8. 体験活動・交流活動の充実**  
 ○異学年交流活動の充実  
 ○気づき・考え・実行するボランティア活動の推進(ミニボラ)



**Q9. 対人関係スキルの向上**  
 ○学年集会等を活用した構成的グループエンカウンター、SST、ストレスマネジメント等の実施  
 ○QUテストの分析結果を活用した指導



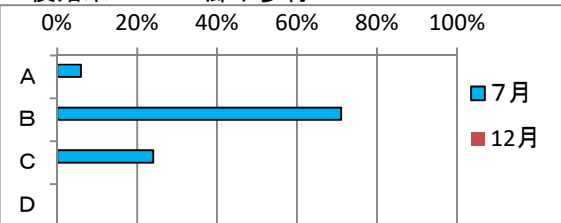
**Q10. いじめ・不登校の早期発見・即時対応, 継続的な見守り**  
 ○いじめ防止基本方針に沿った組織的・実効的対応  
 ○多様な方法による精度の高い情報収集および共有



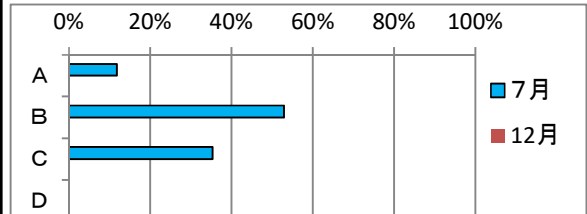
**Q11. きまりの意義理解した自律的態様の育成**  
 「していること・していること」の意識化  
 ○「ほおの木っ子の一日」の全校統一した指導の継続

<重点指導事項>

- \*あいさつ
- \*返事
- \*後始末
- \*廊下歩行

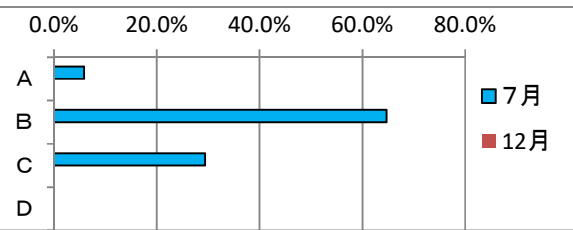


**Q12. 自律的生活習慣の育成**  
 ○規律ある生活リズムの保持  
 ○健康についての確かな知識と意識を持たせる指導  
 ○「オフスクリーン喜多方っ子運動」(虫歯予防、処置率80%以上)(肥満度20%以上を10%以下に)



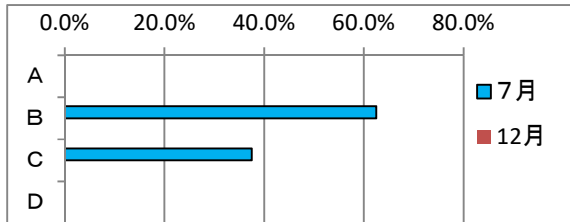
**Q13. 日常的な体力づくりの推進(負荷をかけ、耐性を育む)**

○体力向上推進計画に基づく計画的・継続的实践→上体起こし、立ち幅とび、ボール投げの向上  
○運動身体づくりプログラムの確実な実施(こつこつがコツ)  
(体力テストD・Eが15%以内)(水泳6年で50M,4年で25M 80%)



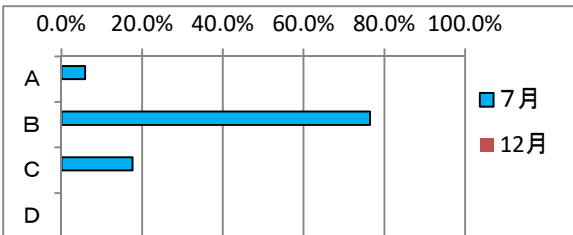
**Q14. 「自分手帳」の積極的活用**

○運動・食・生活に関する望ましい習慣の形成



**Q15. 安全に行動できる力の育成**

○危険予知および回避能力の育成  
○家庭・地域・関係団体との連携



**特に成果があがったこと、課題として残ったこと**

・児童用タブレットの操作の習得。まずは、操作できるようにしたことで、今後の家庭での学習や、校内での学習に役立てることができる。一方で、学習の進捗に影響が出た。

・毎回、読書活動に対する保護者の評価が低い。学校としては、係を中心に本当によく取り組まれている。もうやりようがないほど頑張っていると思う。